



やさしい能楽 1から始めるお仕舞体験講座

# 第12回『能楽体験ワークショップ』を開催しました！



平成28年7月7日(木)～8月21日(日)

毎年、夏の恒例となった「能楽体験ワークショップ」が今年も開催されました。日本の伝統芸能を広く知ってもらおうと、2005年からミューズで開催し、のべ650人以上が体験している人気講座です。今年も小学生～70代の方まで42名の生徒さんが集まりました。

講師に観世流能楽師の遠藤喜久先生をお招きし、一般の部は、グループに分かれ「鶴亀(つるかめ)」「養老(ようろう)」「玄象(げんじょう)」をお稽古しました。この講座は1曲の舞いを覚えることが目標ですが、すり足や構えなど基本動作を身につけてこそ“きれいな舞い”に繋がります。皆さん姿勢を意識しながらお稽古に臨んでいました。講座の途中では、DVDを鑑賞しながら、能舞台やお囃子について先生に解説をしていただき、能への理解を深める講座を行いました。

そして、8月21日(日)には『触れてみよう！能楽の世界』の第1部に出演し、稽古の成果を発表しました。200名以上のお客様の前で堂々とした舞いを披露し、これまでお稽古してきた成果を発揮できたのではないのでしょうか。第2部では「能のお話」や能装束の解説、能「殺生石(せっしょうせき)」を鑑賞しました。舞台上の大きな石のセットが勢いよく割れ、狐の妖怪が登場！皆さん真剣に見入っていました。



すり足



構え



能面の解説

小中学生の部では「合浦(かっぽ)」をお稽古しました。今年は小学3年生から中学3年生まで8名が参加しました。講座初日にはJ:COMさんの取材が入り、夜のニュースで取り上げていただきました。台風接近の日もあり、生徒の皆さんが到着するまでヒヤヒヤでしたが、全員元気に参加してくれました。



<生徒発表>小中学生の部



<生徒発表>一般の部



<生徒発表>中学生・専門学生  
「土蜘蛛」



能装束の解説



能「殺生石」



能「殺生石」



構えの練習



J:COM取材



能面のスケッチ



集合写真

短い期間でしたが、生徒の皆さんにとっては大変充実した体験講座となりました。また来年度も「能楽体験ワークショップ」を行う予定です。能や仕舞に興味のある方、是非ご参加ください！

